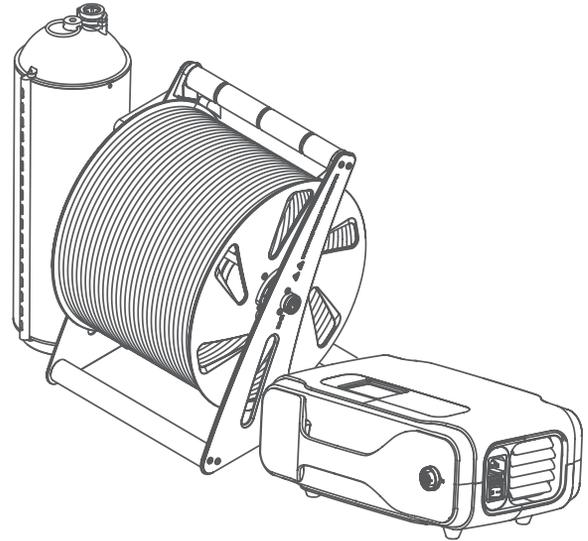


CHASING陸上型給電 システム(C-SPSS for M2 pro MAX) ユーザーマニュアル

V1.0

CHASING

www.chasing.com
support@chasing-innovation.com



CHASING

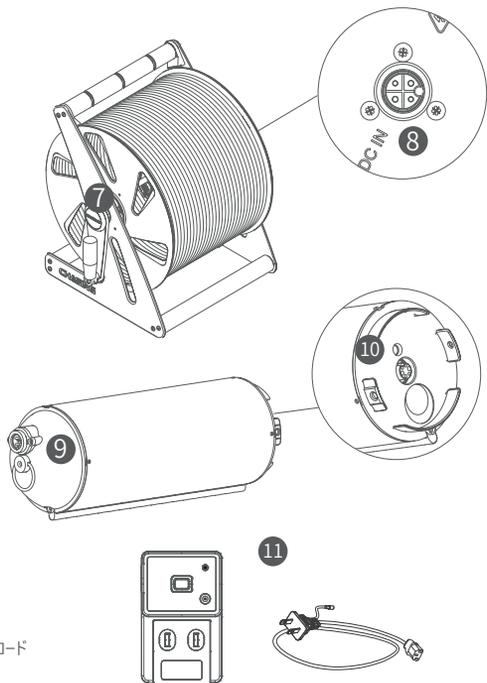
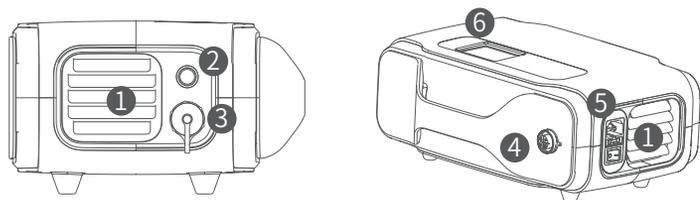
CHASING陸上型給電システム(C-SPSS)

JP

ユーザーマニュアル

V1.0

CHASING陸上型給電システムは、潜蛟P200 PRO潜航器のためにカスタマイズ開発された付属品製品であり、電池を必要とせず、取り付け及使用が容易であり、浮力ケーブル (tether) を介して潜航器に電力を持続的に供給し、無限の航続を実現する。



1

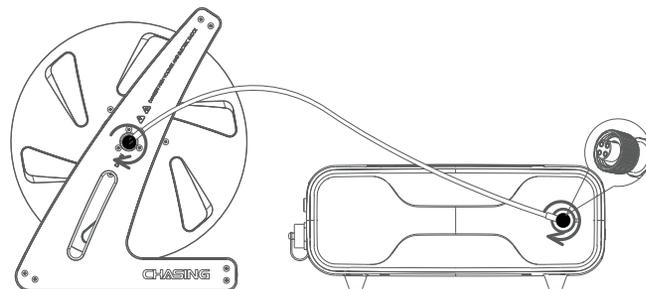
使用上のご注意

JP

- ⚠ 警告：この取扱説明書をお読んでも使用できない不適切な使用によりいかなる傷害が生じた場合 当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください!
- ⚠ 注意：ご使用前に必ずC-SPSS各アセプルの外観が正常であり且つ正しく接続されているかどうかを確認してください。
- ⚠ 注意：ご使用前にGFCI保護機能が正常に動作できるかどうかをテストしなければならない。
- ⚠ 注意：ケーブルに破損があったら必ず使用を禁止します。守らないと感電事故や人身傷害の原因になります。
- ⚠ 注意：陸上型給電ボックスの放熱孔に遮蔽がないように保証します。
- ⚠ 注意：C-SPSSのIP防護レベルが限られているので陸上型給電ボックス高電圧リールを水面から2m以上離れた位置に置き地面から1mの距離離れて乾燥を保持してください。入水は厳禁されています。
- ⚠ 高電圧危険：C-SPSSは100-240V ACを490V DCに転換する電力供給方式を採用し不適切な使用の場合感電事故や人身傷害を引き起こすおそれがあります。電気技師の訓練を受けなかった方及び経験豊富な作業員以外の方は本製品を使用しないでください!
- ⚠ 高電圧危険：本製品の動作中 高電圧リールの高電圧ケーブルに直接触れたり抜いた見ないでください。まず交流電源を切ってください。守らないと感電事故や人身傷害の原因になります。
- ⚠ 注意：製品が故障した場合まずAC電源コードを抜いて電源をオフにします。そして訓練を受けた専門家が故障排除と修理を行いません。守らないと製品の破損や感電事故の原因になります!

取り付け及び使い方

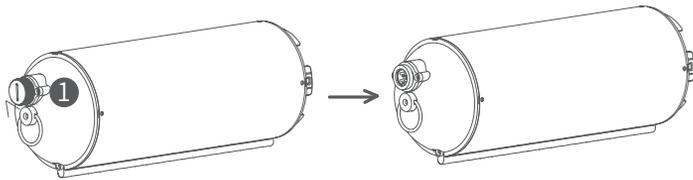
1. 高電圧リールと陸上型給電ボックスとを5mの高電圧浮力ケーブルで接続し、ナットを締める。



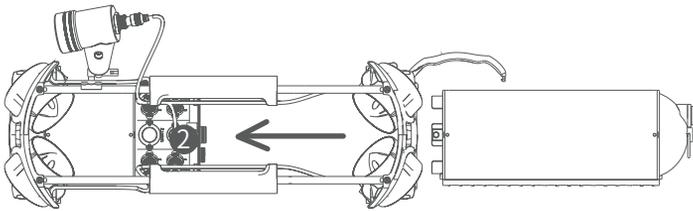
2

2. 本体給電キャビン高電圧ケーブルインターフェース部の保護カバーを外し、まず本体給電キャビンを潜蛟P200 PROに組み込んでクリック(P200 PROの電池ボックスの取り付け方式のような)を係止し、高電圧リールの高電圧ケーブルのコネクターを本体給電キャビンの高電圧ケーブルインターフェースに接続し、ナットを締め、保護止め具をロックする。

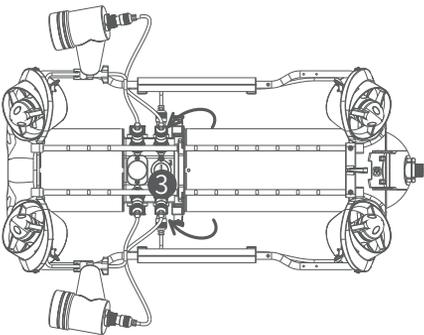
JP



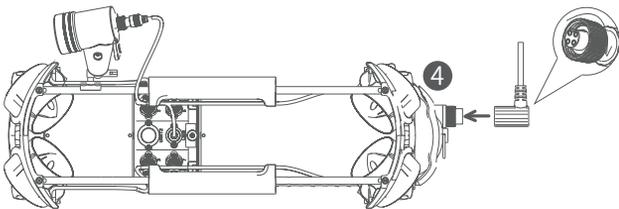
キャップを外す



給電キャビンを組み込む



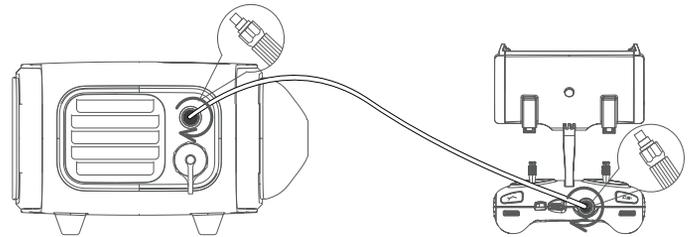
クリックを係止する



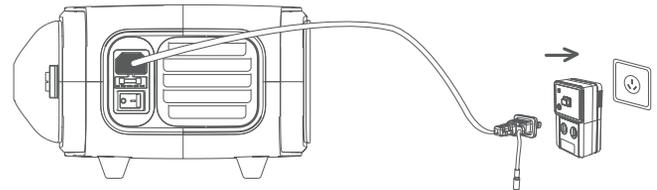
高電圧ケーブルに接続する

3. RCリモコンを、3m RC浮力ケーブルを介して陸上型給電ボックスのRCインターフェースに接続し、ナットを締める。

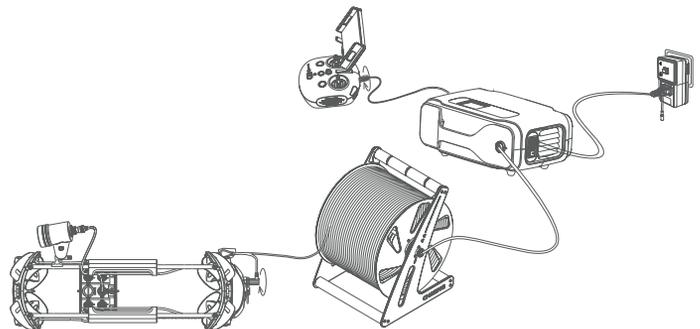
JP



4. 漏電保護スイッチをAC電源ソケットに接続してから、AC電源コードをショアベース電源ボックスのAC電源コードソケットに接続し、最後にAC電源コードを漏電保護スイッチに接続する。



注：漏電保護の安全を保证するためには、選択したAC給電ソケットには、PE測地線を持たなければならない。



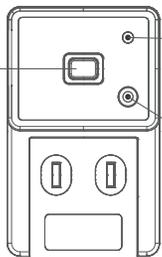
接続概略図

5. 漏電保護のスイッチをオンしてから、シヨアベース電源ボックスのAC電源コードコンセントのスイッチをオンにする。この時、シヨアベース電源ボックスのタッチパネルが開くので、言語を選択し、注意事項を読み、セルフテストの完了を待ち、状態が正常であることを確認した時にシヨアベース電源ボックスのタッチパネルのDC490V出力スイッチを開いてから、RCハンドルのスイッチを開く。

① 漏電保護スイッチのリセットボタンを開ける

リセットボタン

漏電表示が点灯した状態(通電停止状態)でボタンを一度押し、放すとリセットし、通電します。
注)通電中にボタンを押すと、押し続けている間通電が停止して漏電表示が点灯します。



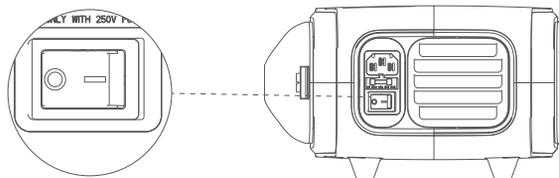
漏電表示

テストボタン及び漏電により通電が停止したことを表示します。

テストボタン

ボタンを押すと通電が停止し、漏電表示が点灯します。

② AC電源コードソケットのスイッチをオンにする



③ タッチパネルが表示される



6. 潜蛟P200 PROの電源投入の報知音が聞き取れると、起動が完了するのを待って、RCハンドルのロックを解除し、潜航器の使用を開始することができる。

▲ 注:

- 必ず電源を切って取り付けと接続を行います。守らないと製品の破損や感電事故の原因になります!
- 作業中、絶縁手袋を着用してください。
- 水中に投入する前に、コネクタのオリングが正しく取り付けられているかどうかを確認しなければなりません。破損や紛失があったら、すぐに交換してください。そうでなければ、使用禁止!!

製品仕様

陸上型給電ボックス

サイズ	230*315*118mm
重量	3.9kg
IPLレベル	IP21
動作温度	-10~+50°C
湿度	5-95%相対湿度 結露なし
LCDパネル	サイズ:2.8インチ/解像度:320*240/抵抗式タッチパネル
イーサネットポート速度	10/100Mbps
入力パラメータ	100-125VAC 50/60HZ,15A MAX;200-240VAC 50/60HZ,10A MAX
高電圧インターフェース出力パラメータ	490VDC,1500W MAX@110V~;490VDC,2000W MAX@220V~
RCインターフェース出力パラメータ	24VDC,50W MAX
効率	≥92%

高電圧浮力ケーブル

長さ	100m/200m(実際の仕様に応じて決定する)
重量	35g/m
動作温度	-10~+50°C
直径	Φ7.2mm
引張性	250kgf
浮力	+5~10g(淡水中)
ケーブル仕様	27awg(黄白)20awg(赤黒)

高電圧リール

サイズ	321*380*342mm
重量(ケーブルを除く)	4.4kg
IPLレベル	IP54
動作温度	-10~+50°C
入力/出力パラメータ	490VDC,4.1A MAX

本体給電キャビン

サイズ	Φ120*360mm
重量	2.7kg
IPLレベル	IP68,200m耐圧
動作温度	-10~+50°C
入力パラメータ	490VDC,3.3A MAX
出力パラメータ	24VDC,60A MAX
効率	≥93%

故障情報

JP

故障現象	可能な原因	処理措置
漏電保護電圧出力なし	出力スイッチをオネない	漏電表示が点灯した状態（通電停止状態）でボタンを一度押して放すとリセットし、通電します
	漏電保護自動トリップ保護	漏電保護及び陸上型給電ボックス交流ソケットに水が入っているかどうかを確認する
	漏電保護電圧入力なし	交流電入力ポートに電圧があるかどうかを確認する
	漏電保護低電圧又は過電圧保護	交流電入力力が漏電保護動作範囲内にあるかどうかを確認する
	交流電ソケットスイッチをオネにない	左側パネルACソケットスイッチをオネにする
陸上型給電ボックスは起動できない	ACソケットスイッチが動作又は落ちる	250Vac 15A 5*20ヒューズを交換する
	交流電源入力なし	漏電保護に正しい電源入力又は漏電保護スイッチが入っているかどうかを確認する
	漏電保護自動漏電トリップ	漏電保護及び陸上型給電ボックス交流電ソケットに水が入っているかどうかを確認する
陸上型給電ボックスはDC490V出力できない	低電圧又は過電圧保護状態に入る	交流入力電圧過低又は過高、100~240Vac交流電入力を選択してください
	短絡保護に入る	高電圧ケーブル破損又はDC490V出力ポートの金属異物による短絡があるかどうかを確認する
	高温保護に入る	左右両側の放熱プレート遮蔽又は放熱ファン/破損があるかどうかを確認する
	パネルDC490Vスイッチをオネにない	陸上型給電ボックスのタッチパネルのDC490Vスイッチをオネにする
	ROVに接続しない	高電圧ケーブルをROVに接続する
ROVは起動できない	陸上型給電ボックスからDC490Vを出力できない	陸上型給電ボックスの電源をオネにし、DC490Vパネルのスイッチをオネにする
	リモコンの電源をオネにない	リモコンを陸上型給電ボックスに接続し、リモコンの電源をオネにする
	高電圧ケーブルは正しく接続しない	高電圧ケーブルを陸上型給電ボックス、高電圧リール本体給電ケーブルに正しく接続し、そしてプラグを装着位置に取り付けてロックする
	本体給電ケーブルはROVに正しく接続しない	本体給電ケーブルをROVメインケーブルに正しく取り付ける
リモコンでROVはオフ不可	高電圧ケーブル漏電	高電圧ケーブル破損又は高電圧ケーブルプラグのOリングが正確に取り付けられているか、破損しているかどうかを確認する
タッチパネルは操作不可	タッチパネルは押出を受ける	ハウジング変形があるかどうかを確認する
リモコンで陸上型給電ボックスで充電不可	リモコンと陸上型給電ボックスとの接続浮力線断裂	浮力線を交換する
	リモコンと陸上型給電ボックスとの接続浮力線は2pin又は3pinしかない	4pinの浮力線を用いて陸上型給電ボックスとリモコンを接続してください
ROV大パワー運行時にオフ	交流電入力電流不足	100-125Vac入力要求電流≧15A、200~240Vac入力要求電流≧7.5A

ご相談センター

JP

1.何かご質問や技術的な問題がございましたら、CHASINGのお客さま相談室にメールを送ってください又は公式サイトE-chatのカスタマーセンターに連絡してください

E-mail:

support01@chasing-innovation.com -- 欧州

support02@chasing-innovation.com -- アジア&オセアニア

support03@chasing-innovation.com -- 南北アメリカ&アフリカ

2.アプリメニュー-公式サイトサポートWeChat公式アカウントでビデオ教育を視聴することができます。より良い使用体験を取得することができます。

3.WeChatで「先行創新公式アカウント」を検索し、CHASINGの公式アカウントをフォローして、より多くの公式情報を入手することができます。

CHASING

本ガイドラインは予告なく変更される場合がございます。

CHASINGの公式サイトにアクセスして最新バージョンを調べることができます。 <https://www.chasing.com>